

公益財団法人日本刀文化振興協会

令和5年度事業報告

(令和5年12月1日～令和6年11月30日)

1. 公益目的事業（刀職者を対象とする事業）〈新公1-1〉

① 第15回刀職者実技研修会開催

会期：令和6年9月14日(金)～16日(日)の3日間

会場：坂城町中心市街地コミュニティセンター（長野県）

参加：6職種 計約34名参加

内容：日本刀に係る伝統技術の内、刀身作成・研磨・拵下地・金具作成・柄巻きの5職種を対象に、高度の専門職方を育成する為の技術・知識・意識教育。
白銀師希望の青年、刀鍛冶希望の女性など参加。

② 日本刀に関わる人材育成技能研修開催（刀剣修復特殊技能研修事業）〈新公1-1〉

（研磨・白鞘・白鞘・白銀・刀装具）※文化庁育成事業

会場（開催時期）：佐野美術館にて令和6年9月9日(月)～11日(水) 実施

講師：5名 研修生：8名

③ 第14回新作日本刀 研磨 外装 刀職技術展覧会開催〈新公1-2〉

部門：作刀、刀身彫刻、研磨、外装、押形

会期：令和6年6月8日(土)～9月16日(日) 坂城町鉄の展示館（長野県）

後援：関係省庁、長野県ほか（予定）

授賞：（特別賞）経済産業大臣賞、文部科学大臣賞、観光庁長官賞（研磨）、長野県知事賞、信濃毎日新聞社賞、坂城町町長賞

④ 第17回お守り刀展覧会（後援） 主催：全日本刀匠会 〈新公1-2〉

内容：全日本刀匠会会員製作の新作刀及び外装の審査・授賞

後援内容：後援名義の交付

・三河武士のやかた家康館

令和6年7月13日(土)～令和6年9月23日(月・祝)

・備前長船刀剣博物館

令和6年10月1日(火)～令和6年11月17日(日)

2. 公益目的事業（不特定一般向け事業）〈新公2-1〉

① 日本刀・刀装具鑑賞会、講演会、講習会

・公開鑑賞会 未実施

・特別鑑賞会（日本刀研究委員会鑑賞会）6月15日（土）

目白庭園「赤鳥庵」にて開催 24名参加

② 日本刀に関する国際交流事業<新公 2-3>

- ・セルビア共和国展覧会開催

令和 6 年 11 月 1 日～3 日 首都ベオグラード「ルピツァ公妃の館」にて
宮入・明珍の両刀職者による日本刀講座を実施

1600 名の来館者を集めた

③ 鍛錬道場見学会<新公 2-4>

- ・未実施

3. 収益事業

- ・新作日本刀・刀装具等の製作販売及び保存・修理の受託<新収 1>

刀剣研磨・修理として約 800 万円の売上げ、その他刀剣販売（百貨店、個人）

- ・「新作日本刀証明証」発行事業 今期 20 件

4. その他

- ・文化庁に対し現代刀の海外への持ち出しが容易になるよう「新作日本刀証明証」を活用した提案を行った（現在の輸出鑑査証明書に代わるもの）
- ・一般の方からの「発見届」に関する相談に対応する。（電話・Email による）
→研磨・修復依頼に繋がっている、現在 25 件受注中、12 月に 3 件終了。

以上